



高温雰囲気反応・熱処理試験

さまざまな雰囲気条件で、高温での反応・熱処理、材料・部品評価試験をお引き受けいたします。

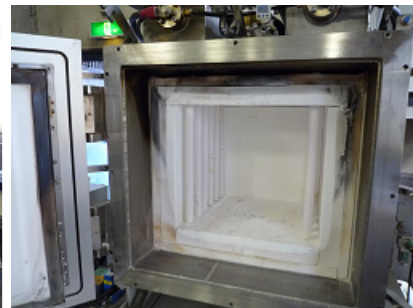
熱処理炉の概要

● 各種雰囲気での熱処理試験が可能です。

- 純ガスのほか、各種混合ガス雰囲気での試験が可能です。実施可能なガス種など、試験条件についてはご相談ください。
- 1600℃まで加熱できますので、るつぼ溶解も可能です。
- 処理中の炉内観察も可能です。



熱処理炉の外観



炉内

主な特徴	仕様・機能
雰囲気対応	大気、N ₂ 、Ar、CO、NH ₃ 、H ₂ 、真空対応(基本仕様) その他、不活性・還元・酸化雰囲気などの多様な要求に対応可能
大容量	加熱対象部有効容積: 250mm × 250mm × 250mm
高温対応	最高温度1600℃ 鉄系・非鉄などの高温処理(溶解)可能 炉上部の開口部を活用し、処理中の添加・サンプリングも可能
処理中の内部観察	炉上部あるいは側面に覗き窓を設け、処理中の炉内観察が可能

実施事例

各種材料・部品の熱処理試験	<ul style="list-style-type: none"> ● 窒素雰囲気・800℃(金属板)、水素雰囲気・1100℃(金属部品)、窒素+二酸化炭素+水蒸気混合雰囲気・1000℃(鋼材)など、各種雰囲気に対応できる炉の特徴を生かした熱処理試験が可能です。 ● (実施例) 鋼材の水蒸気酸化試験、酸化物粉末の還元試験、鋼材の脱炭試験、金属板の熱処理試験 など ● 温度変動が極めて少ないので、安定した熱処理が可能です。 ● A4サイズなど、大型の試験片や部品も処理できます。 	
高温での挙動試験	<ul style="list-style-type: none"> ● 昇温速度一定での熔融挙動観察(金属)、高温での変形観察(金属)、物質の高温での反応挙動観察など、炉内部観察用窓を活用した試験が可能です。 ● 高温でも温度変動が極めて少ない炉の特徴を生かし、高温で使用するセンサーなどの性能試験、耐久性試験なども実施いたします。 	



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2014 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。